

目的：スマホ一つでらくらくおでかけ

- バス・デマンド交通を含めた経路検索とデマンドシステム予約連携を行い、利用しやすい持続可能な公共交通ネットワークを形成する。
- マイナンバーカードと交通系ICカードが連携した割引サービスを提供し、自動車利用から公共交通利用への転換を実現する。
- 交通系ICカード利用を促進し、ODを取得することで、実際の利用状況の可視化を行い、効果的な交通再編、地域公共交通計画の改定に寄与する。

事業内容：シームレスな公共交通利用の実現

【① 経路検索とデマンド交通システム予約を連携】

- GunMaaSアプリから出発地及び目的地を入力し経路検索すると、最適ルートを提案し、検索結果からデマンドバス及びタクシーの予約を可能とした。

【② マイナンバーカード情報と交通系ICカード連携構築】

- GunMaaSアプリでマイナンバーカードと交通系ICカードの情報を連携することで、利用者の年齢に応じた割引チケットを自動で付与する仕組みを実装した。

【③ 交通系ICカードワンタッチ認証決済化】

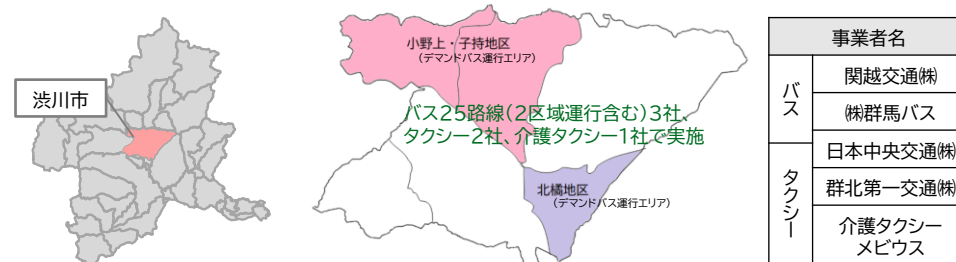
- バス・タクシー利用時の決済において、あらかじめ登録した交通系ICカードワンタッチで、交通系ICカードのID情報とマイナンバーカード情報を紐付けたクラウドサーバと通信することにより、割引チケットの保有状況を確認し、割引後の金額を引き去る決済を可能とした。

効果

- 課題：従来の割引制度は、サービスや事業者ごとに異なる方法で実施されていたため、市民、事業者及び自治体三者にとって利便性が低く業務負担も高かった。
- 効果：本事業により、割引方法が交通系ICカードによる割引に統一されたため、市民、事業者及び自治体の三者にとって利便性が向上するとともに、業務負担が軽減された。

【実施エリア】

群馬県渋川市内の全バス路線（渋川市内発着の広域路線、小野上・子持地区及び北橋地区のデマンドバス含む）及びタクシーで実施



【本事業の取組の全体像】



【タクシーのスマホ認証決済アプリの画面】



【市民の登録支援を実施した際の様子】

